

シャドウレイクロッジ滞在型ハイキング

ツアー行程表					
日程	時間	行程	朝	昼	夕
Day 0		オリエンテーション (キャンモア)			
	午後	<p>ヤムナスカ・オフィスにご集合ください。(待ち合わせ時間などの詳細はツアー出発2週間前の最終案内でお知らせいたします)メンバーの顔合わせ、行程の説明、装備の確認をいたします(所要時間約1時間)。</p> <p style="text-align: right;">【宿泊地】含まれておりません</p>	X	X	X
Day 1		ヤムナスカ・オフィス ⇒ レッドアース・クリーク登山口 ⇒ シャドウレイク・ロッジ			
	午前	ヤムナスカ・オフィスで担当ガイドと待ち合わせ。装備などの最終確認をした後、専用車で登山口へ向かいます。初日の登山道は起伏が少なく、整備の行き届いた樹林帯の道なので、無理なく足慣らしができます。			
	午後	<p>約6時間でロッジに到着します。ロッジ滞在者にふるまわれるアフタヌーンティーを楽しみながら、滞在中の注意点などの説明がガイドよりあります。その後、シャドウレイクまで散策しましょう。ロッジにはシャワーもあり、各自で夕食までゆっくりお過ごしください。</p> <p style="text-align: right;">(歩行距離約13.5Km 標高差↑400m)</p> <p style="text-align: right;">【宿泊地】シャドウレイク・ロッジ泊</p>	X	X	○
Day 2		シャドウレイク・ロッジ ⇄ 日帰りハイキング			
	午前	ロッジを起点とした終日の日帰りハイキングを楽しみます。シャドウレイク周辺にはいくつかハイキング・コースがありますが、皆さまと相談してグループに一番適したベストなコースをご案内致します。	○	○	○

		<p>*ギボンパスハイキング：</p> <p>山上の高山帯メドウを目指すギボンパスは、このエリアで最も人気のコースです。花のシーズンに訪れれば、様々な種類の花が咲き乱れるフラワーハイキングを楽しむことができます。また、峠周辺はカラマツの群生地でもあるため、秋の紅葉シーズンに訪れれば、一面が黄金色に染まる素晴らしい紅葉ハイキングが楽しめます。峠までは比較的短時間で到着するため、コンディションに応じて近くのピークへ登頂するなど、様々なオプションが可能です。</p> <p>(歩行距離約 6.5Km 標高差 ↑ 500m)</p> <p>*Mt. ボールアンフィシアター：</p> <p>名峰マウント・ボール (3311m) の麓に向かって歩いていくコース。シャドウレイクに流れ込む小川の上流に向かいながら、小さな谷を詰めていくと、アンフィシアター (円形劇場) と呼ばれる特異な地形のエリアに到着します。これはマウント・ボールの氷河の浸食でできた巨大なカール地形の一つで、ロッキーならではの壮大な景観を楽しめます。改めて自然の脅威を感じさせてくれることでしょう。</p> <p>(歩行距離約 10Km 標高差 ↑ 150m)</p> <p>【宿泊地】 シャドウレイク・ロッジ泊</p>			
Day 3		<p style="text-align: center;">シャドウレイク・ロッジ ⇒ レッドアース・クリーク登山口 ⇒ ヤムナスカ・オフィス</p>			
	午前 夕方	<p>今日は下山日となります。名残惜しさを感じながらシャドウレイク・ロッジを後にし、再び樹林帯のトレイルを緩やかに下っていきます。レッドアース・クリーク駐車場に到着後、ヤムナスカ・オフィスへ移動してツアーは終了となります。</p> <p>(歩行距離約 13.5Km 標高差 ↓ 400m)</p>	○	○	X

行程の変更について

※天候やトレイルコンディションによって行程が変更されることがございます。



宿泊地について

シャドウレイク・ロッジは、メインキャビン、食堂のキャビン、最大3人ご利用できるゲストキャビン（12棟）からなります。シャワー室も完備されており、ハイキングの疲れを取ることができます。

ツアー前後の宿泊（ホテル）は含まれておりません。別途手配可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

お食事について

食事は1日目の夕食から3日目の昼食まで含まれています。食事は専属のシェフが作るオープン料理などは大変好評をいただいています。

アレルギーのある方は必ず事前にお知らせください。